

眠り寺小屋

Tokyo Nishikawa Sound Sleep Information



羽毛ふとん 1

寝具について①

快眠情報 Vol.11

羽毛ふとんの心地よさは、いまや誰もが知るところ。

冬はあたたかく、夏はさわやか。

こころとからだを、やさしく包んでくれる羽毛ふとんについて、
2回に分けてご紹介します。

眠りをそっと包み込むあの
やさしさは、水鳥のダウンから

「羽毛ふとん」とは、詰めものにダウンを50%以上使用したふとんのことで、50%未満のものは「羽根ふとん」として区別されています。

ダウンとは、グース(がちょう)やダック(かも)などの水鳥の胸のあたりに密生する綿羽のことをいいます。これは外気の温度に応じて自然に開いたり閉じたりします。寒いときは広がって空気をたくさん含み、暑いときは縮まって空気の流れをよくします。また、汗などの湿気を吸い取って外へ拡散する特性もあるため、羽毛ふとんは「冬はあたたかく、夏はさわやか」なのです。

一般的に羽毛ふとんには、このダウンと、腹のあたりに密生するスモールフェザー(小羽根)を混合したものが使われます。ダウンの品質については、ダックよりもグース、マザーグースのほうがよく、寒い地域で育ったものほど大きく保温性・かさ高性にすぐれ、高品質な羽毛が採れます。

このダウンの質、スモールフェザーとの混合率などによって羽毛ふとんのグレードが決まります。現在はダウン90%以上の混合率の羽毛ふとんが主流です。

最高級の寝心地を生み出す、
西川産業の羽毛ふとん

羽毛ふとんの良し悪しを決めるのは、原毛の種類や産地・加工方法・側地の素材・キルティングなどで、製品化までの徹底した品質管理が重要になってきます。西川産業の羽毛ふとんは、独自の基準を設けて厳しい審査にパスしたものを

製品化しているため、お客様に安心して
お使いいただけます。

羽毛本来の大きく広がった
ダウンに生き返らせるために

西川産業では、世界の優良産地で直接
買い付けた原毛や、海外で洗浄圧縮梱
包された羽毛を輸入しています。どちら
も国内の羽毛専用工場にあるフレッ
シュアップマシーンでゴミ、ホコリ、ファイ
バー(切れた羽毛、切れた羽根)動物
特有の臭いを徹底的に除去。それを乾
燥させて抗菌防臭、防ダニ加工などの
衛生加工を施した後、羽毛選別機にか



け、さらに羽軸が鋭角なネックフェザー
を念入りに取り除きます。
他社の倍にも及ぶ工程によって、羽毛
本来の大きく広がったダウンボールと
なり、すぐれたフィリングパワー(羽毛
が備えているかさ高性)を誇ります。

西川産業の羽毛精製工程

原毛に付着しているゴミ
や不純物を乾燥しながら
取り除いた後、大量の水
と良質の洗剤で十分に時
間をかけて洗浄します。

攪拌機で羽毛の固まり等
をほぐし、一定量の水を
噴霧させた後、蒸し、乾燥
させます。その際、さま
ざまな衛生加工などを施
します。

熱くなった羽毛を常温
まで冷ましながらか、同
時にファイバー、ホコリ、
ゴミ等を徹底的に除塵
します。

羽毛選別機でダウン、ス
モールフェザー、フェ
ザーに選別・区分します。
この際にも再度ファイ
バー、ホコリ、ゴミ等
を除去します。

